

状況把握力と逆算力の基本を習得し、生産性を向上させる

プログラミング的思考実践セミナー



参加対象

- 煩雑なタスクを整理、簡潔化したい方
- 業務改善を行い、生産性を向上させたい方
- DX時代の思考法を学びたい方

セミナーのねらい

自分の思ったことを実現するには何をすべきか、どのような方法が必要か、手順はどうすればよいか、などを論理的に考えていく「プログラミング的思考」が注目されています。

2020年から小学校でプログラミング教育が必修化されました。プログラミングは技術そのものも重要ですが、プログラミングを学ぶことで論理的思考を育む目的があります。プログラミング的思考を身につけると、**煩雑なビジネスのタスクを整理し、簡略化し、効率化し、分かりやすく周囲に説明することが可能**となります。

本セミナーでは、ビジネスにプログラミング的思考を活用すると考え方がどう変わるのかを、体験しつつ理解していただくことを目的としています。**ゲームを含むワークを通して状況把握力と逆算力の基本を習得**することで、**個人・チームの生産性を向上**させるノウハウを学びます。

開催日時

2024年10月4日(金)

2025年2月6日(木)

[時間] 9:45 ~ 16:45

講師 (敬称略)

櫻井 俊輔

ThreeX Design 株式会社 代表取締役

参加料 (税込)

- 法人会員…62,700円/1名
- 会員外…74,800円/1名

プログラム

9:45~16:45 (昼食時間 12:00~13:00)

① 仕事をコントロールできる人・できない人

- (1) 目についた仕事からやっていませんか？
- (2) 一生懸命仕事をしているのに、帰れない訳
- (3) プログラミング的思考とは？
- (4) プログラミング的思考のキモは「状況把握力」と「逆算力」

② 「状況把握力」を鍛える

- (1) 状況把握力がすべての土台になる
- (2) 状況を把握している人・していない人
- ワーク** ロジックパズルで状況把握力を鍛えよう！
- ワーク** 状況把握力を仕事に活かすことを考える
- (3) 段取りの良し悪しで初動が変わる
- (4) 状況把握力を高める基本は観察力

③ 「逆算力」を鍛える

- (1) 逆算力が仕事を円滑に進める
- (2) 仕事の中で使う逆算力とは？
- ワーク** アインシュタインパズルで逆算力を鍛えよう！
- ワーク** プログラミング的思考を業務に活かしてみよう

④ 実業務に活かしてみよう！

- ワーク** カレーライス・プロジェクト
- (1) 仕事をタスクという単位にする
 - (2) 仕事を“プログラミング的思考”で考える8ステップ
 - (3) 状況把握力を駆使して効果的な段取りを行う
 - (4) 仕事自体の概要を分析するには
 - (5) 自分だけのことを考えると優先順位を間違える
 - (6) 人はロボットではない！

⑤ 実践！業務改善

- (1) 今の業務が正解ではない！業務改善をする余地はいくらでもある
- (2) AI/RPA時代は人しかできないことを行う時間を作る人が重要
- (3) 業務改善の4原則 (ECRS)
- ワーク** 自分の業務に対して改善可否を検討する

※内容は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

